

# 国際的な調剤薬局 小売業

**Voltage SecureData の柔軟性は、医薬品小売業の  
デジタルトランスフォーメーションとクラウド導入の  
取り組みをサポートする上で重要な役割を担っています**

## グローバル展開に向けた セキュリティの見直し

ここでご紹介するのは、数千の販売店を運営し、店頭で数万もの POS (販売時点情報管理) カードリーダーを使用されているお客様です。この企業では、顧客の決済情報を保護するために社内でポイントツーポイント暗号化ソリューションが必要となったため、検討チームがコンサルタントパートナーと協力し、その市場における選択肢を調査しました。

グローバル展開の計画に伴い、個人を特定できる情報 (PII) や保護対象保健情報 (PHI) のデータ保護がこれまで以上に重要となったのです。また、監査に要する時間や労力に煩わされていたことから、監査範囲を縮小するツールも求めていました。調査を行うと、多くのベンダーのソリューションでは顧客の決済データしか保護されないということが判明しました。PCI データ保護が重要であることは明らかでしたが、FPE (フォー

毎年数億件のオンライントランザクションが発生しますが、Voltage 独自の FPE および SST サポートにより、データ漏えいのリスクを大幅に低減できます。Hadoop との統合により、安全な PII および PHI データ分析が可能になり、戦略的な意思決定を実現します。

マット保持型暗号化) 機能を拡張すれば顧客の PII/PHI データ保護に利用できると考えました。さらに、人事データなど社内のアプリケーションベースのユースケースもカバーすることができそうでした。

## Voltage が提供する拡張性に優れた データ分析機能

このプロジェクトでは、革新的な最新のアプローチが確実に必要になると考えられたため、同社の DevOps チームはコンサルタントパートナーと緊密に議論を重ねました。その際に Micro Focus Voltage SecureData が推奨されました。Micro Focus のプロフェッショナルサービスは同社のチームと協力して、店舗内 POS カードリーダーおよび関連する e コマースシステム全体に Voltage SecureData Payments を導入しました。これにより、エンドツーエンドの暗号化とトークン化による PCI (Payment Card Industry) セキュリティの基準に準拠することができました。このシステムは POS システムと統合され、機密性の高いクレジットカードデータを即座に暗号化して、トランザクションフロー全体でデータを保護します。

その後、同社はデータレイクとして Hadoop を採用しましたが、決済データの保護に成功したのに続き、Voltage SecureData の活用範囲を拡張して Hadoop との統合による拡張性のきわめて高いデータ分析機能を実現しました。Voltage SecureData の FPE (フォーマッ



## 概要

### 業界

小売

### 所在地

グローバル

### 課題

データセキュリティの適用範囲を拡大し、データ分析機能を強化した新しいクラウド導入モデルに対応すること

### 製品とサービス

Micro Focus Voltage SecureData

### 主な成功要因

- データ漏えいのリスクを大幅に軽減
- データセキュリティの適用範囲の拡大により高度なデータ分析が可能になり、的確な意思決定に寄与
- Azure にスムーズに移行でき、データセキュリティが全体的に改善
- 規制に完全に準拠しながら監査サイクルを短縮

同社はデータレイクとして Hadoop を採用しましたが、決済データの保護に成功したのに続き、Voltage SecureData の活用範囲を拡張して Hadoop との統合による拡張性のきわめて高いデータ分析機能を実現しました。

お問い合わせ先： [CyberRes.com](https://www.cyberres.com)

ソーシャルメディアはこちら



ト保持型暗号化)機能により、分析プラットフォームに集約された薬局システムとバックオフィスのデータの個人情報完全に保護されます。

同社ではマイクロソフトが戦略的アライアンスパートナーとして選定され、デジタルトランスフォーメーションへの歩みがさらに推進されることになりました。同社は自社のデータセンターを維持するのではなく、Azure クラウド環境にデータを移行することを目指しています。Azure に保存された顧客データを、Voltage が、使用中、転送中、保存中に暗号化できることを評価しています。注目度の高いプロジェクトで Voltage Key Servers が Azure に導入されたことで、Voltage ソリューションの汎用性と柔軟性が実証されました。

### データ漏えいのリスクを軽減し クラウド戦略をトータルサポート

Voltage SecureData は、生データの露出を発生時点から防止し、中間 Web 層から信頼

できるバックエンドホストに至るまで一貫してデータを保護します。そのため、同社の監査範囲が縮小されました。FPE および Secure Stateless Tokenization (SST) 機能により、保護された状態でデータを使用および分析することが可能です。

Voltage を利用したソリューションにより、企業の独立性が高まり、決済パートナーに対しての立場が優位になります。毎年数億件のオンライントランザクションが発生しますが、Voltage 独自の FPE および SST サポートにより、データ漏えいのリスクを大幅に低減できます。Hadoop との統合により、安全な PII および PHI データ分析が可能になり、戦略的な意思決定を実現します。Voltage の柔軟な導入オプションを活用することで、同社のチームはセキュリティを脅かすことなくクラウド移行戦略を拡大できたうえ、ユースケースを追加して全体的なセキュリティ体制を改善することもできました。監査サイクルも短縮され、企業としてすべての業界規制に完全に準拠できるようになりました。

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社  
[jp-info-enterprise@microfocus.com](mailto:jp-info-enterprise@microfocus.com)  
[www.microfocus-enterprise.co.jp](http://www.microfocus-enterprise.co.jp)